

その他の小売業における起因物なしを起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11～12	3F小分け付属用品のピッキング作業中に完成したオリコンBOXを板パレットの上段に積み上げる際に腰を痛める。	58～99	500
1	5～6	朝のバスロータリーベンチ付近で倒れているところを通行人に発見され、病院へと搬送され、死亡が確認された。	39～49	30
1	10～11	青果作業場でれんこんを切っている際に、床に置いてあった商品を取ろうとして屈んだ際に腰をひねった様な感じになり、動けなくなった。	58～99	50
1	10～11	事業場内の惣菜洗い場で、被災労働者が他の労働者とすれ違う際にぶつからないように避けようとしたら、バランスを崩して転んでしまった。	48	—
1	15～16	当社倉庫にて1階から2階への運搬作業の際、本人が2階にいた者に荷物（1,000×2,000、ベニア2枚）を渡そうとした際にバランスを崩し、3段ほど下に後ろ向きで降りた。3段目を降りた際に右足に負荷がかかり、痛みがはしり歩けなくなった。	45～29	10
1	13～14	ラグビーの試合中、ボールを持っている相手選手に右肩からタックルをした際、相手選手の膝と肩がぶつかり負傷した。	34～29	10
2	11～12	居外ゴミ庫前にてゴミを廃棄しようとして歩いている時に足を捻った。	34	50

				99
2	9~10	商品を運ぶ時、お客様とぶつかり転倒した。	67	1~9
2	21~22	店舗レジカウンター内にて、レジの清算業務中に、売上金とレジ2台分の釣銭が入った納金袋（推測10kg弱）を労働者本人の胸の高さに位置するレジカウンターから右片手だけで勢いよく下ろした時に捻った。翌朝、右手を動かすことが出来ない状況であったため、受診したところ、骨折していた。	42	—
2	18~19	お客様宅へ集金業務で伺った際、お客様宅近所に駐車した自車両内で体調の不具合を感じ、体の左半分に力が入らなくなったため、救急車で病院へ搬送された。	52	1~9
2	13~14	店内入り口に近い青果売場で、品出し中に入り口から子供が走って来たので、商品が倒れると思い、とっさに押さえようとしたところ、体勢を崩し、自分が倒れてしまい、右腕を床につき、右肩と右肘を受傷した。	53	50~99
2	12~13	病院内厨房配膳車置き場（配膳車プール）にて派遣先の男性社員と接触し、左側から横向きに転倒した。転倒する時に身体を支えようとして左肘から倒れ、左脇、左こめかみを床に強打した。意識ははっきりしていたが強打したことからその場で動けなかった。	60	10~29
2	11~12	14F厨房内で野菜のカット作業時に右肩に痛みがあり、業務終了後、病院を受診した。右肩亜脱臼・内出血と診断される。当日夜、痛みが我慢できず搬送され、右肩腱板断裂で2~3週間の入院と手術が必要と診断された。	68	50~99
2	19~20	店舗外のカゴ車に商品を補充作業中、レジ応援を促すチャイムがなかったため急ぎ店舗レジに向かって走る途中、駐輪場付近のポールを避けようとした際、誤って右足を捻り以前に剥離骨折した同部位（右足くるぶし）に痛みが生じた。	19	1~9
2	16~17	外売場にて、強風で開かなくなったガレージのシャッターを持ち上げたところ腰を痛めた。	29	—
2	11~12	店内漬物売場に於いて商品陳列をしていた。折りたたみコンテナに入った商品を6輪カートに積んで、背後に設置した状態で作業をしており、背後にあるコンテナから商品を取り出そうと腰部を捻って後方を向いた時、腰部に激痛がはしり立って	41	30~49

		るのも困難な状態になったため受診した。		
2	9~10	店の売場において、品出し予定でレジ前に置かれていた段ボール箱（約10kg）をバックルームに片付ける際、中腰の姿勢で持ち上げたところ、予想より重かったため、腰に負担がかかり痛みが発生した。腰に既往症無し。	33	30 ~ 49
2	11~12	ヘルパーの定期学習会で、ベッドから車椅子への移乗介助の実技講習中、ヘルパー役の被災労働者が利用者さん役の他のヘルパーを抱えて車イスに移乗させようとした瞬間に腰を痛めた。	66	30 ~ 49
2	10~11	店舗内の鮮魚部作業場にて、ゴミ捨てから帰ってきて、自分の作業立ち位置に向かおうと歩いていたところ、同じ部門の従業員が作業をしていて方向転換をするために前を向いたまま右足を一步後ろに出したところ、本人の左足が引っ掛かってしまい、肩から飛ぶように転倒し、右肩を骨折してしまった。	65	10 ~ 29
2	15~16	商品お届け先の団地で商品配達後、エレベーターで1階に降り出る際、扉の隙間につま先を引っ掛けその拍子に右足首をひねり、痛めてしまった。	40	100 ~ 299
3	18~19	店内にてレジ精算中、商品価格を確認に行き戻る途中で急にひざが痛みだした。その日は業務を続けたが、翌日に右ひざを中心に足が腫れた。	39	50 ~ 99
3	15~16	組合員宅前でトラック荷台で空箱等の片付けをしているとき、急に腰に力が入らなくなり、ストンと腰が抜けてしまったような体勢となり、そのまま強い痛みで動けなくなった。	45	50 ~ 99
3	10~11	店舗作業場において、作業場から売り場に品出し作業中、鉄板に乗った商品（50cm×60cm、重さ約5kg前後）を両手に持って10個ほど運んでいたところ、腰から背中にかけて鋭く痛む症状が出て立てなくなった。	29	100 ~ 299
3	10~11	社内休憩室において、入社後更衣室で着替え、休憩室内に設置している書類キャビネットから書類を取り出したとき、目まいがして意識がなくなり、倒れて後頭部をぶつけて裂傷した。	66	100 ~ 299
		本の配達が終わりに、店に戻ってきて裏の出入口より入りおトイレに行こうとした		

3	13~14	時、右足のスニーカーの結んであるひもの輪が、左のスニーカーの出ている金具に引っ掛かり、そのまま知らずに足を前に出したので食い込んで、右足が前に出なくなり右の膝と右の肩を床に強打して骨折した。	61	1~ 9
3	15~16	駐車場にて除草剤をまいていたとき、作業を中腰で行っており、途中で腰に痛みを覚えた。	58	10 ~ 29
3	14~15	オートバイを社用トラック荷台に積み込む際にバランスを崩し、車両を支えた時に左手首を負傷した。	23	1~ 9
3	10~11	店周りの清掃をしていたときに右足首を捻り、右足首を骨折した。	42	10 ~ 29
3	19~20	入ってすぐのロータリー付近で発生した。	49	1~ 9
3	17~18	店舗のバックヤードで、高所にあるトイレトペーパーの入ったダンボールを下ろす際に、無理な姿勢で下ろそうとしたため腰を捻ってしまった。	21	1~ 9
3	9~10	バックヤードで、1L飲料×9本が入ったケースを抱えて、業務用冷蔵庫の下段（膝くらいの高さ）に入れようとしたところ、腰を痛めて動けなくなってしまった。	39	10 ~ 29
3	16~17	事業場から隣の病院へ届け物を持参する途上、小走りになった際に前のめりになり、右足を捻って負傷した（平坦な駐車場）。	49	1~ 9
3	17~18	店舗横空瓶置き場で、アルミ缶を片付けている時、スロープで直角の曲がり角を通る時に、急いでいた上に何箱か重ねて運んでいた為、足元が見えず、何かに躓き姿勢を崩した。アルミ缶を持っている状態だったので、足を挫いたような状態になって、右足首を骨折し、靭帯を損傷した。	52	100 ~ 299
3	11~12	店内でしゃがみこんで荷物を持ち上げようとした際、お客様より声をかけられ、荷物を持ったまま振り返り、腰を痛めた。	47	1~ 9
4	19~	繁忙期のため残業が多くなり疲れがあったところ、腰痛が生じ、腰椎分離すべり症	21	1~

	20	と診断された。		9
4	11～ 12	精肉挽肉作業場で、挽肉の入ったバットを日々持っているが、挽肉（約15kg）のバットを持った時に左手に強い痛みを感じた。少し様子を見ていたが、徐々に痛みが増してきた。	46	100～ 299
4	9～ 10	搬入口でスロープを下りながらカゴ車を運んでいる際に、何かにぶつかったわけでもないのに、左足のふくらはぎが急に痛くなった。カゴ車を支えるために左足で踏んばったためだと思われる。数日経つと左足の土踏まずの辺りが内出血してきた。	49	100～ 299
4	10～ 11	精肉売場にて多段の商品棚の整理を中腰で行っていたところ、急に腰に張りを感じる。	29	100～ 299
4	12～ 13	組合員宅へ荷物を配達途上、トラックの荷台の中にて冷蔵品が入っている箱を持ち上げようとした際、足元に他の荷物があり狭い場所での作業だった為無理な姿勢で持ち上げ、腰全体に痛みが走り負傷した。	21	50～ 99
4	10～ 11	バックルームにて、ストレッチフィルムのケースを持ち上げようとしたところ、腰に激痛が生じた。	25	10～ 29
4	12～ 13	店内でレジ作業の手隙時間に値下作業をしている時に、ボトルシャンプーでいっぱいになったオリコンを持ち上げようとしたところ、床置きだったのと、オリコンが重かったため腰を痛めてしまった。	52	10～ 29
4	17～ 18	飲料のロングカートを店内からバックに戻す時に女性アルバイト職員と二人で戻した時に、次の作業レジの応援に早く行こうとしてあわてていたため、女性アルバイト職員の足にからまってしまい転倒した。	64	50～ 99
4	13～ 14	売り場にて接客中、体を動かした際に右足を捻ってブチッと音がし、徐々に痛みが増してきた。	60	1～ 9
4	18～ 19	レジ打ちのため、2?のお茶のペットボトルを両手で持ちバーコードがスキャナー側となるようひねってスキャンしたところ、右手首に痛みを感じた。	49	50～

				99
4	17~ 18	ホッケーの練習中、ゴールキーパーとして左サイドから右に出されたパスボールをカットしようとスライディングを掛けた時、右膝に強い痛みが生じて膝が伸びなくなった。	23	10 ~ 29
4	12~ 13	試合中、ドリブルしながらスピードをつけて進んだ時、相手守備者が来たため止まって切り返そうとした際に着いていた左足の踵が滑り、体重が後ろにかかり、左膝に強い痛みが生じた。	22	10 ~ 29
4	9~ 10	店内畜産売り場前において、畜産のセンターパック商品をカートラックから荷下ろし作業中に、バランスを崩して右脚を捻った（転倒はしていない）。当日は痛みを感じなかったので通常通り業務を行ったが、後日に腫れが生じ、右足甲骨折と判明した。	48	30 ~ 49
5	14~ 15	配達先にて商品を届け終り、手ぶらで階段を上がって戻ろうとしている時に左足に痛みを感じた。	56	10 ~ 29
5	15~ 16	店内の酒売場にて、商品補充作業中、高所の商品を補充の際、届かずサポートを頼もうとして、腹部を抱え上げられた時に肋骨骨折が発生した。	61	100 ~ 299
5	11~ 12	病院内厨房での給食業務中、昼食の盛付準備を行っている時に、台の下に備え付けられた、腰下の高さにある食器棚から食器を取り出そうとかがみ、立ち上がろうとしたところ、バランスを崩して前方へ転倒してしまった。その後も勤務を続けていたところ、腫れ始め、膝が曲がらなくなってしまった。	77	30 ~ 49
5	11~ 12	5階の接客ブースが汚れていた為、フロアの掃除を行っていた際、右手にゴミ箱を持ちゴミ収集をしていたところ、突然バランスを崩して右手から転倒し、左足を捻って左足に激痛が走った。	23	300 ~ 499
5	19~ 20	店内倉庫にて重さ約7kgの箱（移動用台車にのせた状態。台車は高さ10cm）を1人で高さ約140cmの棚に移動していたところ、腰と背中に痛みが走った。痛みが引かないためコルセットを着用しながら仕事を続けたところ、強い痛みが変わり、腰部	48	50 ~ 99

		捻挫および背部挫傷と判明した。		
5	9～10	水産作業室で昇降棚からトレーを取る時、高さ188cmに取っ手のある昇降棚を降ろそうと、つま先立ちし、かかとを戻した際に右足アキレス腱に一瞬痛みが走ったが、一瞬だったため作業を続けた。帰宅後、右足首から右足甲部分まで痛みと腫れがひどくなった。	66	100～299
5	10～11	資材館下屋下にて、ゴム製段差プレートの品出し中、無理な体勢で作業を行い腰を痛めた。	62	30～49
5	1～2	事業所に出社し、白衣に着替えようとした際、事業所内に侵入していた強盗と鉢合わせた。結束バンドで拘束されたが、隙を見て外に逃げたところ、強盗に捕まってしまい殴打され、左足、顔を負傷した。	73	1～9
5	9～10	店内でたばこを吸いだした男を注意し、店外へ出そうとしたところ抵抗され、腕を掴まれて蹴られ、腹を殴られるなどの暴行を受けた。	32	10～29
5	15～16	休憩終了後、1階農産付近のスウィングドアを出たところ、2～3歳の子供が視界に入っておらず、気付くのが遅れぶつかりそうになり、子どもをかばって転倒し、左肩を強打して脱臼および骨折を負った。	65	100～299
5	8～9	センター内の倉庫にてバンの仕分け中、カゴ車に高く積上げた空のバン箱を取ろうとした時に腰に痛みを感じ、しばらく動けなくなり、腰椎捻挫となった。	53	30～49
5	15～16	パワーアップ研修の訓練で、お客様駐車場で体操訓練を行っていた。コンクリート上の日陰で体操を行っている時、ジャンプで着地をした瞬間に足がつった感覚があり、立て直そうとした時に膝から下の力が入らなくなり、そのまま倒れてしまった。	24	10～29
5	15～16	倉庫で重さ（30kg）位の荷物（商品）を持ち運びしている時に、背中に激痛が走った。	30	10～29

5	20～ 21	店舗バックヤードにて、入荷したビールケースを搬入専用台車から、店舗保管用台車へ載せ替え作業をしている際、台車と平行に中腰で立ち、台車下側の500mlビール2ケースを引き抜く様に持ち上げた時、背中を中心から左側にかけて激痛が走った。	21	30 ～ 49
6	13～ 14	配達中、荷台で荷物をまとめ、持ち上げた時に腰に痛みがはしった。荷物を下ろした時にも痛みがあり、働けないくらい痛かった。腰椎椎間板症と診断された。通院しながら勤務していたが、とうとう歩けないくらい痛みがひどくなり、休業した。	33	50 ～ 99
6	15～ 16	労働者の所属事業場にて、レジ業務に従事中、お客様のカートのカゴをレジ台に載せてレジに戻る際、背中合わせでレジ業務を行っていたスタッフの足に右足が引っ掛かり転倒した。	48	10 ～ 29
6	21～ 22	店内売場にある、高さ50cm位あるテーブルの上に展示している商品を、膝を曲げずに腰だけ曲げた前屈みの体勢で畳んでいた。上体を起こそうとした時、腰に激痛がはしり、その後も痛みが続いた。	20	100 ～ 299
6	11～ 12	レジ付近で椅子に座り梱包作業をしている時、お客に呼ばれ急に立ち上がり移動しようとした時、左足を捻り痛みがはしった。痛みはあるものの仕事は継続していたが、夕方になるにつれ痛みが増してきたので、タクシーで帰宅した。	45	1～ 9
6	11～ 12	営業活動のため社有車を運転中に発症したものである。青信号で左折した際に意識を失い（脳静脈の疑い）、赤信号で停止していた対向車線の車両に追突した。なお、本人が意識不明の状態であり、負傷・事故状況については推定で記載している。	38	1～ 9
6	20～ 21	翌日のサンマの塩焼きの下準備をしたバットを左の小脇に抱えて冷蔵庫まで移動中、消耗品を載せたカートに足を引っ掛けバランスを崩し、隣の5段カートに右手で力強くつかまった為、右肩を痛めた。右肩が上がり難くなった。	61	50 ～ 99
6	13～ 14	売場にて、資材を載せた台車でサッカー台と棚の間（幅55cm）を通ろうとした際、サッカー台の端に資材が当たりバランスを崩し、背中を大きく捻った。	31	100 ～ 299

6	15~ 16	店舗内においてフロア中央で作業中、レジにお客様が来たので、急いでレジに走って移動したところ転倒しそうになり、右足の小指とくるぶしの辺りを捻った。	26	1~ 9
6	9~ 10	売場において、レイアウト変更時に、脚立に上ってストックスペースの商品を取り出した際、商品（メンズジーンズ6~7枚）が予想より重く、支えようとしたところ、身体が反ってしまい、背中と腰に痛みが発生した。立ち上がれないほどの痛みだった。	24	50 ~ 99
7	14~15	勤務を終了し、2階更衣室から1階警備室出口へ向かうため、階段を下りていた際、スキャンカードを取り出そうとしたところ、最後の一段を踏み外して右足を捻ってしまった（転倒なし）。右足首を剥離骨折した（ヒビが入った）。	39	10 ~ 29
7	17~18	売り場コーナーの棚替えをするため、しゃがんだ姿勢で1時間半ほど作業をしていた。作業を終え立ち上がろうとしたところ、長時間同じ姿勢のままでいたため、右ひざが曲がったまま痛みで動かせずに立ち上がれなくなってしまった。休憩室にて1時間ほどアイシングしながら様子を見たが、症状が治まらなかった。	46	30 ~ 49
7	10~11	食堂の厨房内で、コールスローを切る機械で作業中機械の下にあるザルの水を受けるため、お盆を取ろうと屈んだところ、腰に激痛が走った。その後、更衣室で休み様子見たが、痛みが取れないので早退し、急性腰痛炎（ぎっくり腰）と診断された。	69	1~ 9
7	10~11	店頭にかゴ車の車輪を窪みにはめる移動。店内で飲料・食品の品出し又はレジでお客様から預かったかゴの商品の受け渡し踏台を利用した商品の上げ下ろし等で腰に負荷がかかる作業を続けた。レジ新設の事情もあり入社約1ヶ月間は品出し作業のみ週4日、4h続けた。腰から左足先にしびれ痛みを少しずつ感じどんどん痛みが増した。現在痛みが激しく座る姿勢も困難。歩行も辛く安静にしている。	53	10 ~ 29
7	14~15	売場において脚立にのって、商品を棚の上から降ろそうとしたときにバランスを崩して腰を捻り腰と肋骨を痛めた。痛みはあったが通常どおり仕事をして帰宅、痛みがひどくなった。	54	50 ~ 99
7	19~20	敷地内の喫煙所において、パート職員が話をしていた。話の流れから、センター長が「がんばれよ」と肩を軽くたたき場面があった。その場で特に痛がる様子ではなかったが後日労災申請がなされた。	34	100 ~ 299

7	14~15	店内で作業中に呼ばれたため、急いで向かおうと小走り中に、持っていたペンを落としてしまい拾おうと急停止した際に左足の小指を痛めてしまった。しばらく様子をみたが腫れがひかなかった。下馬太骨折との診断を受けた。	40	10 ~ 29
7	13~14	配送業務中、マンション駐車場で荷下ろし作業をしている時、バタ板からステップを利用し降車する際、左足を地面に接地したところ、痛みが走りふくらはぎが腫れてしまい、歩行困難になった。	54	30 ~ 49
7	16~17	店舗第5倉庫にて参考書在庫出し準備中、積み上げられたダンボールから商品を取り出し、元の場所に戻すためダンボールを抱え立ち上がろうとした時他の商品をのせたまま放置された台車に足を取られ、中腰の状態で尻もちをつく。腰痛があるまま働き、売り場で本を棚に戻す際、腰・右臀部から右脚側面につったような痛みが走る。病院がお盆休みに入り、受診することができず、痛みに耐えられなくなり、レントゲンで椎間板ヘルニアと診断される。その時点では圧迫骨折の疑いもあった。	41	100 ~ 299
7	15~16	バックヤードの共用冷凍庫内に冷凍食品を取りに行った際、足を滑らせ転倒。その際、床に手をついてしまい病院で治療を受けた。右手首の骨にヒビが入る怪我を負った。	64	50 ~ 99
7	10~11	食品売場で、高さ30cmの場所にある商品の見切り作業と商品整理を行った際、膝は曲げず腰だけ曲げて行っていたところ腰を捻った。腰部傷病は今回初めて。	67	100 ~ 299
7	19~20	惣菜部厨房内で作業中に座った状態で冷凍庫に冷凍から揚げのコンテナを入れ持ち上げた際に腰を痛め、再度入りが悪かったので同じ状態で押し入れた。その日は勤務終了後に痛みだしたので迎えを呼び家に帰り安静にしていたが日にちが立つうちに立てなくなり、圧迫骨折のため入院となった。	70	10 ~ 29
7	11~12	就業中、惣菜作業場において鉄板焼きを調理している時、左手首に激痛が起こり、物を持つ事ができなくなった。	34	30 ~ 49
		厨房内で炊き上がった4升炊きの釜を抱えて入れ物に移したり、その釜を洗う作業		

7	8~9	を日に4~5回くらい繰り返し行っていた。また、2升釜で混ぜご飯を炊き、弁当を作る場所まで運んだ。そのような作業を日々行うにつれて左腕が痛くなり、朝起きると腕が上がらなくなり、左棘上筋断裂と診断された。	65	1~9
7	15~16	レジ担当者がお客様の買い物カゴをカートからスキャン台に移そうとした時に、つま先立ちの姿勢で買い物カゴを持ち、よりかかっていたスキャン台が体重で動く。その衝撃に耐えようと踏ん張った右足指に体重がかかり、捻挫した。また、前回の休職（約2ヵ月）で体力が落ちており、捻挫しやすい状態であった。	59	50~99
7	14~15	店内のバックヤードの冷蔵庫内で被災者は、ペットボトル補充のため作業中、積み上げられた状態のボトル入りのダンボール箱（500m ³ ・24本入・重さ13kg位・縦27cm・横40cm・高21cm）を直立の姿勢で持ち上げた処、腰部に痛みを感じた。	25	10~29
7	9~10	店舗総菜コーナーにおいて、品出し作業中、ドーリーのクレートから片手でそばのパックを1つずつ棚に並べていたところ、左側の腰に痛みが生じ、動けなくなった。	57	50~99
7	8~9	総菜厨房で値付作業中に、カートの3段目に商品を入れようとして無理な姿勢で腰を屈めた際に腰を痛めた。	52	100~299
7	8~9	老人ホームへの移動販売の為、通常出勤時間より準備のため早出出勤して移動販売先に向かい、再度商品を運ぶ為に店舗に戻ったところ、急に気分が悪くなり、意識が朦朧とし、救急車で搬送された。移動販売は月に2回程度あり、数か月前から移動販売担当となった。発症前日も準備のため、40分程の残業をしている。	71	10~29
7	9~10	派遣先薬局で、配送されたコピー用紙（A4、500枚×10冊入、約20kg）の段ボールを運んでいた。薬局の廊下に下ろそうとしてしゃがんだとき、腰に痛みがはしり受傷した。受傷後、痛みはあったが終業時間まで勤務した。	38	1~9
7	18~19	ホッケー部の練習で攻防中、相手のボールを奪いに行こうとして切り返した際、足が滑り、右膝が内側に入った瞬間、激しい痛みと同時に立てない状態になった。	21	10~29
	9~	出勤時、会社敷地内駐車場に車を止め、車から降りるときに左足を捻り、骨折し		50

7	10	た。	52	～ 99
9	19～ 20	厨房において、洗浄作業中、洗う前の食器が載った金属の長机の下（床）から洗う食器が入った網目状のかごを取り出そうとしたところ、作業台の向きが普段と違って裏側にあった支柱が手前になっていたのを避けながら取り出した為、腰を痛めた。	25	30 ～ 49
9	9～ 10	店舗資材館において、商品の軽天材（約25kg）を品出し作業中に持ち上げた際に力が入った為、腰に激痛が走り負傷した。（入社したばかりで普段あまり重いものを持っていないところ、急に重いものを持った為起きたと考えられる。）	25	100 ～ 299
9	15～ 16	調理室内にて、座った状態から立ち上がった時転倒し、左足の甲の骨を骨折した。	48	50 ～ 99
9	12～ 13	事務所内のパソコンにてパイプ椅子に座って発注作業を行っていたところ、バランスを崩し倒れそうになった。倒れないよう右足に力を入れて踏ん張ったところ、右足に負荷がかかってしまい、激痛が走り動けなくなった。	22	50 ～ 99
9	10～ 11	自転車で出勤し、店舗敷地内の従業員用駐輪場に自転車をとめようとした際、屋根がない駐輪スペースには空きがあったが、雨が心配だったので屋根付きのところにとめようと、5分位かけて数台の自転車を寄せてスペースを確保した。その後、自分の自転車をとめようと持ち上げた時、腰に痛みが走り、その場で数分動けなくなった、痛みが和らいだので当日勤務し、その後も痛みはあったが我慢し仕事を続けたが、だんだん痛みが激しくなり、その後、胸椎圧迫骨折と診断された。	60	100 ～ 299
9	14～ 15	被災者は当社工場内で、紅イモタルトペースト成形機に、ペーストを補充する為、台車でペースト入りボール（ステンレス製約20kg）を移動中、台車のバランスを失い、ボールを無理な体勢で支えた為、支えた左右の足を圧迫し、骨折負傷した。	38	50 ～ 99
10	14～ 15	大学敷地内で傾斜のある場所にて、足が滑りバランスを崩し、右足首を捻挫してしまった。	57	30 ～ 49

10	11～ 12	トラックの荷台でお届け商品を準備する為、二段に重ねていたコンテナの下段から荷物を取り出そうと上段のコンテナを引き上げた際に、腰を痛めた。	24	10 ～ 29
10	11～ 12	水産作業場内製氷機前で、商品の刺身用のトレーを製氷機の棚から取ろうと前屈みになった際、眩暈がして倒れその際に右膝を打ち負傷したもの。	57	50 ～ 99
10	10～ 11	店舗の外でカゴ車を移動していたところ、突然左後ろからカッターナイフのようなもので切りつけられたもの。	37	10 ～ 29
10	8～9	吉場にて台車の運盤中、足に力を入れすぎてしまい、右ひざを捻挫した。右ひざ関節捻挫。	58	50 ～ 99
10	13～ 14	小学校の給食下膳時に、食器・食缶をコンテナへ入れる作業中、腰（ギックリ腰）を痛めたもの。食器は磁器食器を使用しているため、非常に重たく中腰になって作業するため腰への負担がかかり痛めてしまった。	38	30 ～ 49
10	16～ 17	店の休憩室に於いて、休憩中にロッカーに私物を取りに行き、もともと座っていた椅子に戻る際、足がもつれてバランスを崩し、右足首を捻り負傷。当日は動くことができたため、業務を優先し、右足首の捻挫となった。	25	300 ～ 499
10	17～ 18	店舗日用品売り場にて、歯ブラシの陳列棚下段にあるハミガキ粉の前出しとピッキング（伝票や指示書にしたがって商品を取り出す）作業を実施。下段の作業の為、無理な体勢で行っていたが、作業が完了したので、立ち上がったところ左内腿に鈍い痛みが走る。当日は痛みもそれ程ではなかった為、そのまま勤務を続ける。帰宅途中で鋭い痛みが変わった。	64	100 ～ 299
10	11～ 12	自社倉庫内で台車に積んであった荷物を配送車に積み込むため、スロープを歩行中に右ふくらはぎを痛めた。	63	100 ～ 299
		冷凍売場で荷物（30cm×40cm×20cm、20kg）をカートから降ろして持ち運び、		100

10	7~8	指定の場所に降ろす作業（165cmの高さから床まで）を繰り返したところ、肘に激痛が走った。右腕腱鞘炎、右腕剥離骨折と判明した。	67	~ 299
10	16~ 17	改装陳列においてダンボールから商品を取り出し作業しようとし、体勢を崩してふらつき、足をくじいた。	49	300 ~ 499
10	8~9	店舗厨房の外共有部分で、大番重を一人で移動させようとした際、持ち方が不安定かつ、いつもより番重を多く重ねて持ち上げた際、左手甲を捻ってしまい負傷した。	44	10 ~ 29
10	16~ 17	店舗内鮮魚作業場において最終清掃作業中、左足を滑らせてしまい右足で踏ん張った時に、右足では立てない、動くこともできない程の痛みを感じ、受診の結果右股関節のねんざと診断された。	61	30 ~ 49
10	15~ 16	車両の点検・状態確認のため、車両下に潜り込もうとしゃがみこんだ瞬間、踏ん張った左足に激痛がはしり、左膝を負傷したもの。	31	10 ~ 29
10	22~ 23	店内業務中に万引き者を発見。店長と一緒に被疑者を確保中に被疑者が逃走をはかったため、阻止中に左手親指を骨折。	18	10 ~ 29
10	10~ 11	テレビの調子が悪いとのクレーム対応のため、店長とお客様宅を訪問した際、テレビの映り具合を確認後、お客様にテレビの状態について説明をしていたら突然お客様が店長に暴行してきたので止めようとしたところ、右腕の二の腕部分を殴られそのあと右太ももを蹴られ負傷した。すぐに警察に被害届を出した。	52	50 ~ 99
11	17~ 18	店舗工場内で車両整備中、部品交換の為、長い棒状の工具でテコの原理で外している際、引っ掛けていた部分が工具から外れ、体勢が崩れた際踏ん張ったところ、右足に痛みが発生して立てなくなり、救急搬送となった。部品が身体にぶつかったり、のしかかって来てはおらず、上下に圧迫されて右足骨折となった。	42	10 ~ 29
11	11~	厨房にて、出来上がった炒飯を回転釜から専用のボウルに移し替え、本人ともう1人の調理補助スタッフの2名でそのボウルを5m程離れた作業台へ移動させようとし	40	1~

	12	て持ち上げた時に、腰に激痛があり動けなくなりました。 ※ボウルの重さは炒飯を入れて15kg程あった。		9
11	16～ 17	お客様接客中に商品を取ろうとして中腰になり、スニーカーを持った瞬間に腰の痛みがあった。	46	100 ～ 299
11	19～ 20	店舗ピット作業場及びタイヤ保管庫にて各タイヤ履き替え繁忙期となり、1本5kg～10kg超のタイヤを日々3台～5台程（×4本分）交換したり、タイヤ保管庫に5台分以上のタイヤを移動する作業で、人力でリフトアップした車両より脱着する作業が連続することでの疲労と、タイヤ保管庫内の棚の高さが1.0m又は2.0m近くの上には、脚立利用にてタイヤ4本分を積み重ねる作業により肩痛が発生した。	58	10 ～ 29
11	15～ 16	店内で、棚卸しを行っていた際、しゃがんで左足に負担がかかるような体勢で棚卸しを行った為、左足の中指の下（甲の部分）に受傷した。怪我をした当初は病院へ行く程ではなく、自分で手当てをしていたが、良くならなかった為、後日病院へ行った。	32	10 ～ 29
11	14～ 15	トラックの荷台にてタイヤ運搬中に発生したものである。ホイールタイヤ（重量40kg程度）を起こす作業の際にバランスを崩し左膝を捻る。激痛がはしり、その後走る事が出来ない状態であったが、その日は業務をこなす。翌日になっても痛みが治まらず欠勤となる。その後2日間は休日のため様子を見たが状況が変わらず、次の日に通院し、左膝関節捻挫との診断を受ける。また膝に水が溜まっているとのことである。就業不可となった。その後に首・腰・肩にも痛みが生じた。	49	1～ 9
11	14～ 15	当社店舗内で米（約5kg～10kg）の品出し作業をしていた。約10袋から15袋の米を積み降ろす際に、足を捻挫してしまった。	48	30 ～ 49
11	16～ 17	薬局の休憩室で就業時間中にミーティングを行い、その間正座していたため足がしびれ、ミーティング終了後に立ち上がって歩こうとしたところ、ぐらついて足を捻りその際に骨折した。	37	1～ 9
		製造部と販売部の間にあるスチール棚にパン焼き後の鉄板（530×390×30）を掃除するために、棚の上部に約30枚積み重ねていた。そのうちの約10枚を右下の受		10

11	13~ 14	け台に移そうと体を移動しながら作業をすれば良かったのだが、約10枚なら大丈夫と体を使わず手だけで移動したため、予想以上の鉄板の重さに肩をひねり右肩に痛みが生じた。	56 ~ 29
11	18~ 19	夕食提供後、2名体制で配膳車を回収している時、緩やかなスロープを通過する時に配膳車を後ろから押し上げなくてはならず、足を踏ん張った時にいつも以上に力が入り右足に負荷がかかってしまった。	49 ~ 29
11	9~ 10	下処理室で球根皮むき機の円盤部分をいつも通りに片手で持ち上げるように力を入れたが、斜めにきつく入り込んでいた為上がらず腰がぎくっとなり痛み出した。痛みがあるまま、それから数日勤務したが痛みが強くなり、歩行が困難になり病院を受診した。	43 1~ 9
11	8~9	レジ業務をする為に、No.2レジカウンターに行こうとして、No.1レジカウンターの後側を通る時に、接客していた同僚の足にかかり転倒して、右肩を強打する。	62 10 ~ 29
12	18~19	精肉作業室において、鶏肉のスライス作業をしているときに、繁忙期で長時間連続作業を行っていたため、左手親指CM関節に痛みが出た。	62 50 ~ 99
12	9~10	レジのチェッカー側で商品をスキャンしている時に混んでいて急いでいた為、少し前に腱鞘炎になった左手首をかばって、右手を酷使していたところ、右手が腫れて使えなくなった。	22 100 ~ 299
12	14~15	店内1F食品レジ付近で、レジカゴ回収業務時に腰をひねり、そのまま痛みとともに動けなくなり受傷した。	47 100 ~ 299
12	15~16	当社店内に於いて、年末の忙しい中、品出しを一人で担当していた。たくさん歩いたことが負担になり、足が腫れてきて骨折していた。いつも履いている靴が汚れていたため、幅の狭い靴を履いていたことも負担になってしまった。品出しは5段台車にパック詰め肉を目いっぱい載せて店頭に並べていた。普段は1日一人で担当することはないが、この日は一人でやっていた。	50 100 ~ 299

12	19~20	店舗内にて、売場棚上の転落防止パーツが外れていたため直そうとした際に発生した。備品のパーツが見当たらず、棚下を見ようとしゃがんだところ、体勢が悪く左膝に負担が掛かり、痛みが発生し、そこから膝の曲げ伸ばしが出来なくなった。	22	30 ~ 49
12	12~13	店舗にて、リビング収納ボックスを2つ重ねて持ち、前かがみで台車に乗せたところ、腰に痛みが生じた。	39	30 ~ 49
12	5~6	食堂厨房内において、開店準備をする際、厨房内を移動中、側溝の金網の上で左足が滑り、転ばないように力を入れたところ、左足首を捻り負傷した。	66	10 ~ 29
12	11~12	会社から派遣先へ品物を届ける途中、観光客と思われる子供が路面の雪で滑ってぶつかってきた。前のめりに倒れ、持っていた品物をかばおうとして手をついたときに痛みがはしり、骨折した。	72	1~ 9
12	11~12	営業部構内で、建設機械のゴムクローラー交換作業をしていた際、機械にゴムクローラーを取り付けるために手前に引っ張りながら持ち上げたところ、腰に痛みがはしり、しばらくうずくまった。当初はギックリ腰と判断して整骨院に通っていたが、痛みが引かないため病院でレントゲン撮影をした結果、第三腰椎圧迫骨折と診断された。	44	10 ~ 29
12	21~22	夕食を食べたあとに突然倒れ、床（もしくは柱等）で頭部を打撲・裂傷し、少し出血した。	68	1~ 9
12	13~14	カートラック上部から買い物袋1ケースを下ろし、上半身の向きを変えた際、右膝を捻り受傷した。	33	10 ~ 29
12	14~15	店内ブランド売場にて、1人で商品の品出し作業中に、左足に痛みを感じ、自分で立つことができなくなった。被災当時は、高い場所であったため、踏み台を使用して作業していた。なお、前回の出勤時、高い場所へ靴を納品していた際に腰を痛めており、直接の原因はそれだと考えられる。	25	100 ~ 299
		病院内の給食室にて、調理師である被災者が、回転釜の前で湯がいたものをザルに		10

12	10~11	あけ、そのザルを持とうとしたとき、腰の骨がずれた感じがし、力が入らなくなり動けなくなった。	63	~ 29
12	10~11	検収作業の補佐をしていた際、床に置いてあったタイト入りダンボールを検収台に持ち上げ、下ろしたときに腰に痛みがはしった。	24	10 ~ 29
12	13~14	バックルームで、コンテナ（縦60cm×横45cm×高さ45cm、重さ1kg）をカーゴ車に移動していた際、中腰の高さからコンテナを5~6枚重ねて持ち上げ、カーゴ車に移動させたところ、急性腰痛症を発症した。なお、腰部傷病は今回が初めてである。	45	50 ~ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html